外付けデバイス
ユーザ ガイド

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2007 年 7 月

製品番号：440751-291

このガイドについて

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

1 USB デバイスの使用

USB（Universal Serial Bus）は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インタフェースです。デバイスは、コンピュータ、別売のドッキング デバイス、または別売の拡張製品に接続することができます。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の操作説明書を参照してください。

このコンピュータには標準の USB ポートと標準の電源付き USB ポートが 1 つずつ付いています。電源付き USB ポートに電源付き USB ケーブルを接続すると、外付けデバイスに電源が供給されます。 別売のドッキング デバイス、拡張製品、または USB ハブには、コンピュータで使用できる USB ポートが装備されています。

USB デバイスの接続

△ **注意：** USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。

▲ USB デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB ポートに接続します。

デバイスが検出されると音が鳴ります。

注記： USB デバイスを初めて接続した場合は、タスクバーの右端の通知領域に[デバイス ドライバ ソフトウェアをインストールしています]というメッセージが表示されます。

USB デバイスの停止および取り外し

△ **注意：** 情報の消失やシステムの応答停止を防ぐため、USB デバイスを取り外すときは、まずデバイスを停止してください。

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

USB デバイスの停止および取り外しを行うには、以下の手順で操作します。

1. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

   注記： [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**<**または**<<**）をクリックします。

2. 一覧からデバイス名をクリックします。

   注記： 一覧に表示されない USB デバイスを取り外す場合、デバイスを停止する必要はありません。

3. **[停止]**をクリックし、次に**[OK]**をクリックします。

4. デバイスを取り外します。

USB レガシー サポートの使用

USB レガシー サポート（初期設定で有効に設定されています）を使用すると、以下のことができます。

- コンピュータの起動時、または MS-DOS ベースのプログラムやユーティリティでの、コンピュータの USB ポートに接続された USB キーボード、マウス、またはハブの使用
- 別売の外付けマルチベイまたは別売の USB 起動可能デバイスからの起動または再起動

USB レガシー サポートは出荷時の設定で有効になっています。USB レガシー サポートを無効または有効にするには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーを使用して**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Device Configurations]**（デバイス設定）を選択し、enter キーを押します。
3. 矢印キーを使用して USB レガシー サポートを有効または無効にし、f10 キーを押します。
4. 設定を変更して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save Changes and Exit]**（設定を保存して終了）の順に選択してから、画面の説明に沿って操作します。

設定は、コンピュータを再起動したときに有効になります。

2　1394 デバイスの使用

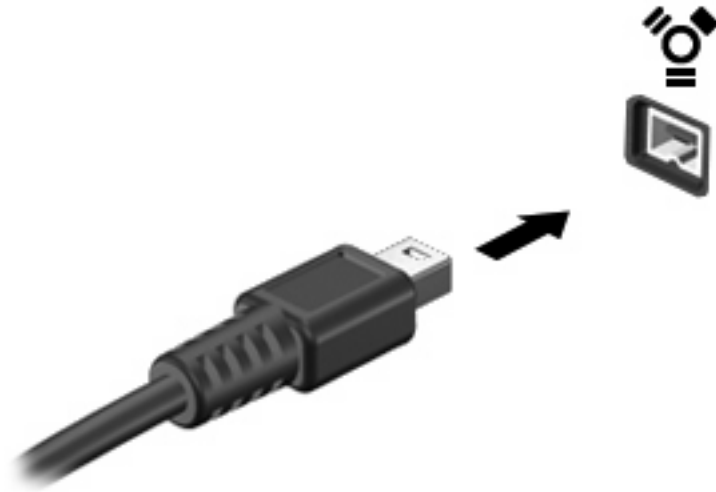
IEEE 1394 は、高速マルチメディアまたはデータ ストレージ デバイスをコンピュータに接続するためのハードウェア インタフェースです。スキャナ、デジタル カメラ、デジタル ビデオ カメラには、多くの場合、1394 接続が必要です。

1394 デバイスには追加のサポート ソフトウェアを必要とするものもありますが、通常そのソフトウェアはデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の説明書等を参照してください。

コンピュータの 1394 ポートは、IEEE 1394a デバイスもサポートしています。

1394 デバイスの接続

△ **注意：** 1394 ポート コネクタの損傷を防ぐため、1394 デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。

▲ 1394 デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの 1394 ケーブルを 1394 ポートに接続します。

デバイスが検出されると音が鳴ります。

1394 デバイスの停止および取り外し

△ **注意：** 情報の消失やシステムの応答停止を防ぐため、1394 デバイスを取り外すときは、まずデバイスを停止してください。

注意： 1394 コネクタの損傷を防ぐため、1394 デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

1. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

   注記： [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**<**または**<<**）をクリックします。

2. 一覧のデバイス名をクリックします。

   注記： デバイスが表示されない場合は、取り外す前にデバイスを停止する必要はありません。

3. **[停止]**をクリックし、**[OK]**をクリックします。
4. デバイスを取り外します。

3　ドッキング コネクタの使用

ドッキング コネクタを使用して、コンピュータを別売のドッキング デバイスに接続できます。別売のドッキング デバイスには、コンピュータを装着すると使用できるポートおよびコネクタが装備されています。

索引